

子ども読書の日（4月23日）、こどもの読書週間（4月23日から5月12日まで）に合わせて町内の保育所で取り組んだ活動の一部を紹介します。

## 絵本で育つ子どもの心 絵本の講演会～大山保育所～



▲ 講師の足立茂美氏

大山保育所では、読書週間に先駆けて4月22日（水）、絵本についての講演会を開き、鳥取県立保育専門学院講師の足立茂美氏のお話を聞きました。

先生の子育ての実体験から、幼い日々の中の三つの体験《愛情体験》《共通体験》《自尊体験》が乳幼児期に大切なことや、科学絵本の効用などを話され、お勧めの絵本の紹介もいただきました。

参加者からは「絵本の読み聞かせはただおもしろいとか、楽しいというだけではなく、その本の意味するところまでも考え選んでいくことも大切だと具体的にわかり良かったです」「同じ本ばかり読みたがるのでこれでいいのかな？と思っていましたがお話を聞き、不安が解消されました」「『めこのまどをあける』の本をみて、見えなかつ



▲ 熱心に講演を聞く参加者の皆さん

たもの、見ていなかったものが見えた気がして、なんだか優しい気持ちになりました」「成長した時、自分の意見も言え考え方もしっかりしてくれるのではと思います」

「中でも自尊体験の話は興味深かったです。子どもがまずいた場面でも心のたくましさを育てる上で大切であることがよくわかりました」などの感想が寄せられました。

これからも、家庭と連携をとりながら乳幼児期から絵本に親しむ回数を多くしていきたい「心育て」をしていきたいと思っています。

## 親子で絵本の世界へ

### 親子絵本貸し出し～逢坂保育所～

おうちの人と一緒に話をしながら楽しく絵本を選んでいく姿が見られ、絵本コーナーが賑わっていました。

親子で選ぶことにより、子どもが絵本を選んでいく姿を見たり、たくさんのお話があることを知ることができます。

また年齢別おすすめ絵本リストをボードに貼り、絵本を選ぶ参考になっています。子どもたちが選んだ絵本、大人が選んだ絵本、一緒に選んだ絵本など、数冊の絵本で会話ははずむことでしょう。保育所でも家庭でも、絵本のある環境の中で子どもも大人も絵本が好きになって絵本の世界を楽しんでもらいたいと思います。



逢坂保育所では昨年からの、連休中に少しでも多く親子でふれあい、絵本に関心を持った親子絵本貸し出しを始めました。

いつもは保育士と一緒に絵本を選ぶ子どもたちですが、この期間はお父さん、お母さん、